

No. 807

長田さん奇跡の生還

—セスナ機墜落—

岡山県の上空で消息を断っていた南紀航空のセスナ 206 型機が四日ぶりで広島県呉市近くの野呂山山腹で見られました。

安否がきづかわれていた5人の乗員のうち4人が死亡。長田弘志さんだけが3ヶ月の重傷を負いながらも、池の水で飢えをしのぎ実に79時間ぶりで奇跡的に助け出されました。

自衛艦12ヶ国歴訪の途へ

7月1日、自衛艦 3隻、他3隻が東京・晴海埠頭を出航、遠洋航海の途につきました。横濱には、有田防衛庁長官をはじめ、隊員の家族等で賑わい、しばしの別れを惜しむ姿が見られます。練習艦隊一行はフランスをはじめ、東南アジア各国を訪問、11月上旬に帰国する予定です。

大学は今……

—東京大学—

7月を迎えた東大には卒業式と新学期が同時にやってきた。東大当局は卒業生を送り出すまでに、やっとこぎつけたものの紛争のあをりを例年になく留年組が多かった。卒業パーティーでは、この日ばかりは教授と生徒が和気藹々とビールで乾杯。だが、留年組は卒業生に猛烈なアジ演説を浴びせた。紛争はまだ終わっていない。7月2日、今日も国会では紛争処理に議員さんが頭を悩ませている。東大の朝がやってきた。全共闘の看板が持ち出され、これから集会とデモの日が始まるのだ。